

# 2023年6月期（第32期） 第3四半期 決算補足説明資料

2023年4月28日  
アクモス株式会社

目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ 参考資料……………	9
	■ 連結営業利益分析……………	3	・トピックス	
	■ 連結売上高・営業利益推移……………	4	・アクモスグループ事業	
	■ セグメント情報 ITソリューション事業…	5	・アクモスグループ一覧	
	■ セグメント情報 ITインフラ事業……………	6	・長期ビジョン2025	
	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	7	・中期経営計画Ⅲ	
	■ 連結業績予想……………	8	・連結貸借対照表	
			・連結損益計算書	
			・単体貸借対照表	
			・単体損益計算書、単体業績予想	

# 連結業績ハイライト

- 全ての事業セグメントにおいて、前年同期比で増収増益
- 2023年6月期よりITサービス事業に加わった、第三者保守サービスの損益が寄与

(単位：百万円)

	2022年6月期 第3四半期	2023年6月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>3,429</b>	<b>4,272</b>	<b>842</b>	<b>24.6%</b>
ITソリューション事業	2,191	2,384	193	8.8%
ITインフラ事業	640	674	34	5.3%
ITサービス事業	612	1,213	601	98.2%
<b>営業利益</b>	<b>370</b>	<b>543</b>	<b>173</b>	<b>46.8%</b>
ITソリューション事業	171	263	91	53.4%
ITインフラ事業	145	156	11	7.8%
ITサービス事業	83	159	76	92.0%
<b>経常利益</b>	<b>371</b>	<b>571</b>	<b>200</b>	<b>54.1%</b>
<b>親会社株主に帰属する 四半期純利益</b>	<b>223</b>	<b>369</b>	<b>146</b>	<b>65.4%</b>

※第三者保守サービスは、2022年6月30日付で連結子会社となった株式会社フィールドワンの事業です。

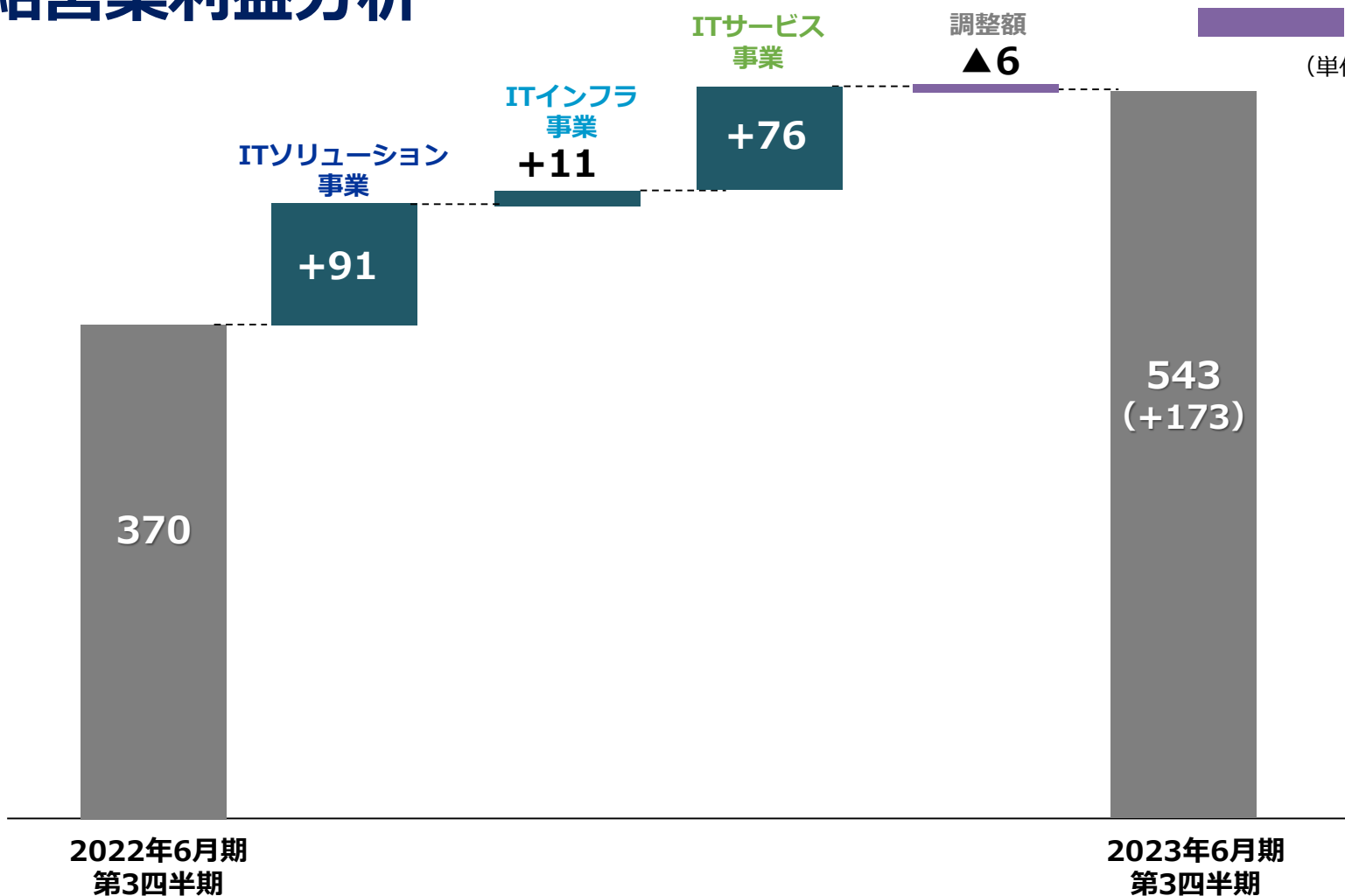
※各セグメントの売上高・営業利益には内部取引分を含んでおります。連結の数値は内部取引相殺後となっております。

※2022年6月期の各セグメントの数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

# 連結営業利益分析

増益要因  
 減益要因

(単位：百万円)



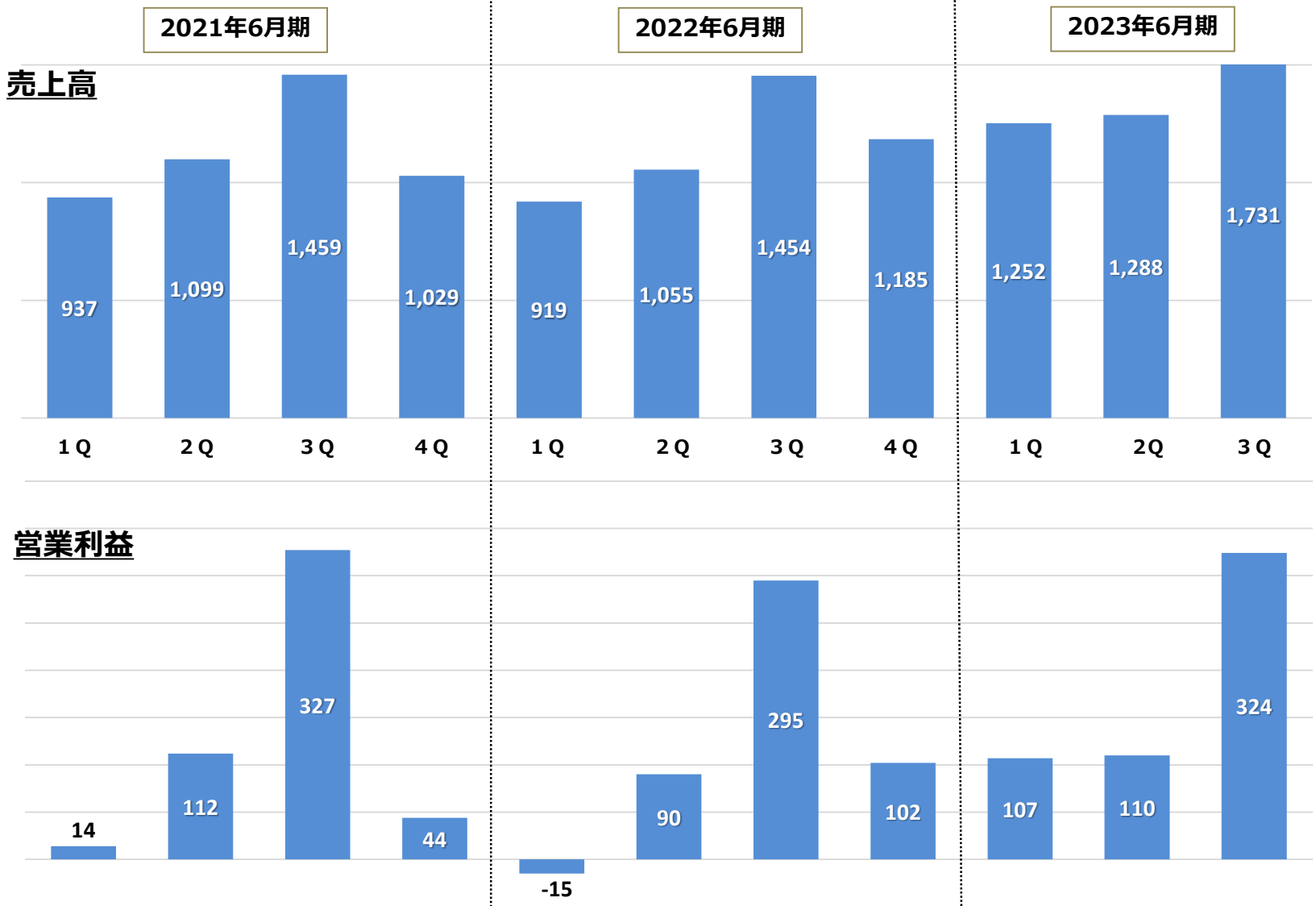
<b>売上高</b>	<b>+842百万円</b>	(ITソリューション+193, ITインフラ+34, ITサービス+601, 調整+14)
<b>営業費用</b>	<b>+669百万円</b>	(ITソリューション+101, ITインフラ+22, ITサービス+524, 調整+20)

※各セグメントの増減値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。  
 ※各セグメントの状況については、P5~7に記載しております。

# 連結売上高・営業利益推移

国内法人のお客様の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。

(単位：百万円)



# セグメント情報 ITソリューション事業

官公庁案件の完了や民間のスポット案件の受注があり、SI・ソフトウェア開発が好調で増収増益。

(単位：百万円)

	2022年6月期 第3四半期	2023年6月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	2,191	2,384	193	8.8%
営業利益	171	263	91	53.4%
営業利益率	8%	11%	—	—

## 事業の概況

### SI・ソフトウェア開発

- ・官公庁のシステム開発に関するソリューション案件の完了や、民間企業からの開発などスポット案件の受注もあり好調。

## トピックス

### IT人財の育成

- ・2022年4月入社の新入社員については、初年度をIT人財としての知識や行動を習得する研修期間と位置付け、開発系人財については2023年3月末で1年間の研修期間を終了。

研修期間中には実践的なプロジェクトとして、社員の健康診断予約システムを開発。今年度の健康診断予約に使用し、効率化に寄与しました。

※2022年6月期の数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

# セグメント情報 ITインフラ事業

官公庁案件の完了があり、構築・運用案件を中心とした売上も堅調に推移。

(単位：百万円)

	2022年6月期 第3四半期	2023年6月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	640	674	34	5.3%
営業利益	145	156	11	7.8%
営業利益率	23%	23%	—	—

## 事業の概況

### IT基盤・ネットワーク構築

- ・官公庁のクラウドを活用したネットワーク構築案件が完了。
- ・クラウド化及びセキュリティ強化の需要を捉え、構築、運用案件を中心とした売上も堅調に推移。

### クラウド関連サービス

- ・SaaS製品群(標的型攻撃メール訓練ソリューション、添付ファイル分離メールゲートウェイソリューション)は、販売パートナーの自社媒体での紹介やWeb媒体への掲載があったほか、展示会に出展するなど販売活動に注力した結果、販売パートナー経由での売上が増加。

※2022年6月期の数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

## トピックス

### クラウド関連サービス

- ・オンライン展示会に出展し、標的型攻撃メール訓練ソリューションをPRしました。  
2/16-3/10開催  
茨城県、茨城県高度情報化推進協議会主催  
『令和4年度「情報セキュリティ強化週間研修会」  
および、「情報セキュリティセミナー」』

# セグメント情報 ITサービス事業

前期末に連結子会社となった第三者保守サービスの業績が加わり、前年同期比増。

(単位：百万円)

	2022年6月期 第3四半期	2023年6月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	612	1,213	601	98.2%
営業利益	83	159	76	92.0%
営業利益率	14%	13%	—	—

## 事業の概況

### 第三者保守サービス

- ・前期末に連結子会社化。
- ・保守・レンタルが概ね堅調。販売・修理でシステムの販売が好調で、業績は順調に推移。

### 病院情報システム維持管理

- ・請負単価の増額や新規受注、既存契約の増員等があったものの、人財不足により一部契約を終了して付加価値の高い契約に集中。

### サーベイ・アンケート、BPO

- ・WEB広告やSEOを活用したプロモーション展開のほか、販売パートナーとの連携を強化。
- ・売上高・営業利益ともに前年同期を上回り、業績は回復基調。

## トピックス

### サーベイ・アンケート、BPO

- ・3/15 外部講師を招き、ストレスチェック実施後の効果検証についてのオンデマンドセミナーを開催。

※2022年6月期の数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

# 連結業績予想

業績については概ね想定どおりに推移しております。

当社は、賃貸借契約期間満了に伴い、経営環境にあわせて働く環境の充実を図るとともに、グループ本社としての機能を高めるため、2023年4月24日に本社事務所を移転いたしました。移転に伴う費用については次の第4四半期会計期間に計上を予定しておりますが、2022年8月3日付の「2022年6月期決算短信」にて公表した業績予想に変更はありません。

連結	2022年6月期 通期実績	2023年6月期 通期予想	対前期 増減率
売上高	4,614百万円	5,700百万円	23.5%
営業利益	472百万円	570百万円	20.6%
経常利益	474百万円	560百万円	18.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	303百万円	365百万円	20.2%
1株当たり当期純利益	31.08円	37.31円	—
株主資本利益率（ROE）	12.3%	17%	—
営業利益率	10.2%	10%	—

※ 2023年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。



# 参考資料

# トピックス

## 子会社の取得、グループ内の事業譲渡

2022年6月30日付で、首都圏地区におけるネットワーク保守・構築関連業務の成長を目的として、第三者保守サービスを営む株式会社フィールドワンをM&Aで連結子会社化しました。

2022年7月1日付で、SI・ソフトウェア開発分野の事業基盤強化を目的として、アクモスメディカルズ株式会社(旧社名：ACMOSソーシングサービス株式会社)のシステムソリューション事業部の事業をアクモス株式会社へ譲渡しました。

## 事業の報告セグメントの変更

事業のサービス別のセグメントを経営資源の配分や業績評価の観点から見直し、2023年6月期より報告セグメントを変更しました。

- 旧) ITソリューション、ITサービス
- 新) ITソリューション、ITインフラ、ITサービス

## 本社事務所の移転

東京都千代田区神田小川町のオフィスの賃貸借契約期間満了に伴い、アクモス株式会社、アクモスメディカルズ株式会社は、本社事務所を東京都港区虎ノ門に移転し、4月24日より移転先のオフィスにて営業を開始しました。  
株式会社ジイズスタッフは、本社事務所を東京都千代田区岩本町に移転し、5月1日より移転先のオフィスにて営業を開始する予定です。

# アクモスグループ事業

## 社是

### 挑戦する心

挑戦を心の糧に、失敗を技術の種に

## 企業理念

アクモスグループは、社会の進歩・発展に貢献するため、仕事を通して心の豊かさと技術の向上を追求し、お客さまに感動していただけるプロフェッショナルなサービスを提供して、持続的な成長を実現します。

当社グループは、事業持株会社の当社及び連結対象の子会社4社で構成されており、事業セグメントの区分をITソリューション事業、ITインフラ事業、ITサービス事業の3つに分類しております。

### ITソリューション



SI・ソフトウェア開発  
消防防災ソリューション  
GISソリューション

### ITインフラ



IT基盤・ネットワーク構築  
クラウド関連サービス

### ITサービス



第三者保守サービス  
病院情報システム維持管理  
サーベイ・アンケート  
ビジネスプロセス アウトソーシング

# アクモスグループ一覽

## アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円  
所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21番19号 東急虎ノ門ビル8階  
TEL : 03-5539-8800 FAX : 03-5539-8332 URL : <https://www.acmos.co.jp/>  
主要取引先 株式会社日立製作所、富士通株式会社、茨城県、茨城県警察本部、  
国立研究開発法人 産業技術総合研究所、東日本電信電話株式会社、KDDI株式会社 他



## ASロカス株式会社

設立 1980年1月 資本金 1億円  
所在地 〒260-0024 千葉県千葉市中央区中央港1丁目22番7号  
TEL : 043-203-5301 FAX : 043-302-2077 URL : <https://www.as-locus.jp/>  
主要取引先 株式会社マップル、一般財団法人消防防災総合センター、総務省、経済産業省、林野庁、  
千葉県、八王子市他官公庁、住友林業株式会社 他



## 株式会社フィールドワン (2022年6月30日付で連結子会社化)

設立 1982年7月 資本金 8,000万円  
所在地 〒162-0053 東京都新宿区原町3-87-4 NTビル1階  
TEL : 03-5368-2111 FAX : 03-5368-2112 URL : <https://field-one.com/>  
主要取引先 凸版印刷株式会社、三井情報株式会社、シャープ株式会社、加賀FEI株式会社、日本電子株式会社 他



## 株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円  
所在地 〒101-0032 東京都千代田区岩本町一丁目10番3号 紀繁ビル4階  
TEL : 03-5829-6428 FAX : 03-5829-6429 URL : <https://www.gstf.jp/>  
主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他



## アクモスメディカルズ株式会社 (旧社名 : ACMOSソーシングサービス株式会社)

設立 1981年3月 資本金 1,300万円  
所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21番19号 東急虎ノ門ビル8階  
TEL : 03-6206-7495 FAX : 03-6206-7498 URL : <https://www.acmos-ms.jp/>  
主要取引先 東京医科大学病院、東京臨海病院、株式会社インテック 他



※下記3社の所在地・TEL・FAXは、本社事務所移転後のものとなっております。  
2023年4月24日移転 : アクモス株式会社、アクモスメディカルズ株式会社  
2023年5月1日移転予定 : 株式会社ジイズスタッフ

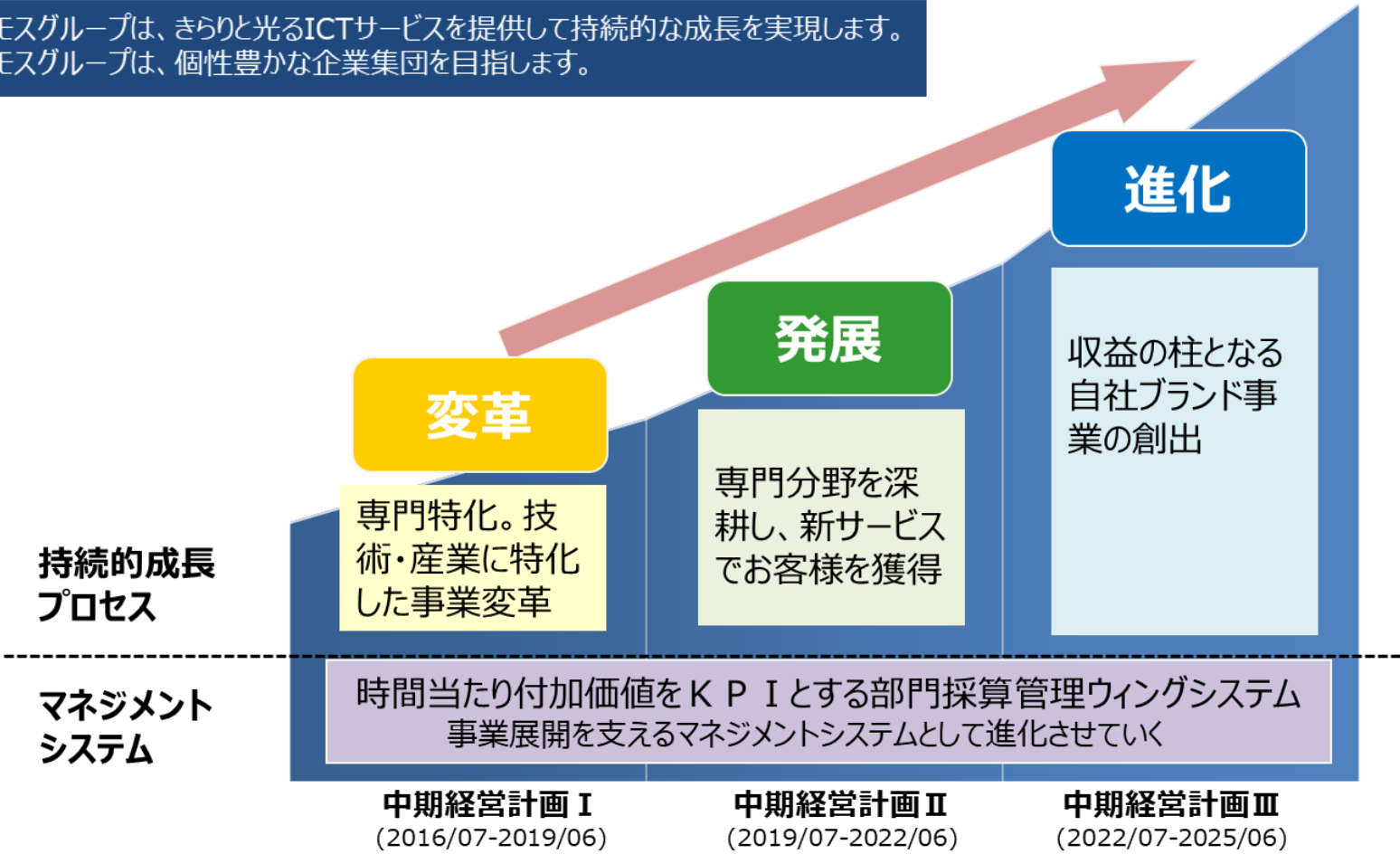
2023年3月末現在

# 長期ビジョン2025

私たちは輝くICTサービスで社会の向上に貢献します。

## 目指すべき方向性

- 1. アクモスグループは、きらりと光るICTサービスを提供して持続的な成長を実現します。
- 2. アクモスグループは、個性豊かな企業集団を目指します。



# 中期経営計画Ⅲ(2022/07-2025/06)

## 挑戦し続けるグッドカンパニー

Business (事業) × Members (人財) × Value (付加価値)  
3つの分野でGoodに挑戦し、外部環境に左右されない成長企業に進化

### ■ テーマ

## 進化

収益の柱となる  
自社ブランド事業の創出

### ■ 基本方針

#### Good Business

成長領域の軸をセキュリティからクラウドに拡大し、  
お客様のニーズに対応する最適なICTサービスを提供する  
M&A投資を促進

#### Good Members

社員の挑戦する心を育み、人財成長の仕組みを構築して、  
会社と社員が挑戦し続けるための基盤を確立する

#### Good Value

基準年度である2022年6月期との比較で、中期経営計画の3期の  
各事業年度の売上高、営業利益で増収、増益を目指す

外部環境に左右されない内部成長の実現

# 連結貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	2,828,989	2,360,813	買掛金	192,616	274,905
受取手形及び売掛金	751,781	1,234,672	短期借入金 ※1	197,400	247,400
棚卸資産	398,636	464,942	未払金	185,234	196,853
その他	80,649	141,984	未払費用	400,977	150,489
流動資産合計	4,060,056	4,202,412	その他	342,263	436,786
有形固定資産	191,674	187,937	流動負債合計	1,318,490	1,306,435
無形固定資産	58,481	78,169	長期借入金	437,600	390,800
投資その他の資産	283,512	305,926	その他	40,671	38,520
固定資産合計	533,668	572,033	固定負債合計	478,271	429,320
			負債合計	1,796,762	1,735,755
			純資産の部		
			株主資本合計	2,554,899	2,787,157
			その他の包括利益	▲251	▲84
			累計額合計		
			非支配株主持分 ※2	242,314	251,618
			純資産合計	2,796,963	3,038,691
資産合計	4,593,725	4,774,446	負債純資産合計	4,593,725	4,774,446

※1 長期借入金（1年以内）を前期末・当期末ともに62,400千円含んでおります。

※2 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社ホールディングスが株式の19%を所有しております。  
連結子会社株式会社フィールドワンは、同社の役員が株式の20%を所有しております。

# 連結損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2022年6月期 第3四半期	2023年6月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	3,429,264	4,272,251	842,986	24.6%
売上原価	2,154,481	2,634,943	480,461	22.3%
売上総利益	1,274,783	1,637,308	362,525	28.4%
販売費及び一般管理費	904,677	1,093,948	189,271	20.9%
営業利益	370,106	543,359	173,253	46.8%
営業外損益	1,022	28,626	27,603	—
経常利益	371,129	571,985	200,856	54.1%
特別損益	▲9,019	▲5,357	3,661	—
税金等調整前 四半期純利益	362,109	566,628	204,518	56.5%
法人税等	137,975	182,638	44,663	32.4%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	508	14,097	13,589	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	223,625	369,892	146,266	65.4%



# 単体貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,643,305	1,139,947	買掛金	99,588	167,643
受取手形及び売掛金	464,840	903,631	短期借入金 ※1	187,400	187,400
棚卸資産	19,148	53,351	未払金	93,870	94,202
その他	52,585	55,677	未払費用	302,724	108,727
流動資産合計	2,179,880	2,152,608	賞与引当金	18,662	135,664
有形固定資産	157,631	155,889	その他	223,752	140,991
無形固定資産	19,104	28,070	流動負債合計	925,998	834,628
投資その他の資産	1,310,157	1,358,864	長期借入金	437,600	390,800
固定資産合計	1,486,893	1,542,824	その他	7,069	5,296
			固定負債合計	444,669	396,096
			負債合計	1,370,668	1,230,724
			純資産の部		
			株主資本合計 ※2	2,296,357	2,464,792
			評価・換算差額等合計	▲251	▲84
			純資産合計	2,296,106	2,464,708
資産合計	3,666,774	3,695,432	負債純資産合計	3,666,774	3,695,432

※1 長期借入金（1年以内）を前期末・当期末ともに62,400千円含んでおります。  
 ※2 自己株式を前期末に▲45,827千円、当期末に▲44,367千円含んでおります。

# 単体損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2022年6月期 第3四半期	2023年6月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	2,377,031	2,697,850	320,818	13.5%
営業利益	263,797	391,419	127,621	48.4%
経常利益	291,732	409,327	117,595	40.3%
四半期純利益	188,221	290,469	102,248	54.3%

## 単体業績予想

単体	2022年6月期 通期実績	2023年6月期 通期予想	対前期 増減率
売上高	3,249百万円	3,600百万円	10.8%
経常利益	418百万円	400百万円	▲4.5%
当期純利益	301百万円	280百万円	▲7.1%
1株当たり当期純利益	30.86円	28.62円	—

※ 2023年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

## ■ 本資料について

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しに変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社 経営企画管理部

TEL : 03-5539-1572

HP : <https://www.acmos.co.jp/>